

令和5年度/2024年度

事業報告書

2023年8月1日から 2024年7月31日まで

特定非営利活動法人 日本ブラインドサッカー協会

1 事業の成果

<競技事業>

・ 審判事業：審判員派遣事業としては国内各大会と日本代表チーム（男子・女子・育成）の強化トレーニングマッチ、クラブチームの親善試合、エキシビジョンマッチ等に審判派遣を行った。併せて2023年8月にイギリス（バーミンガム）で開催されたIBSA World Gamesに2名、9月にインド（コーチン）で開催されたIBSA Intercontinental Cupに1名、10月に中国（杭州）で開催されたアジアパラゲームスに2名の国際審判員が招集された。また、2024年7月に開催されたダイセルブラインドサッカー ジャパンカップには6名の審判を派遣し、各試合における審判としての役割以外にも大会運営において重要な役割を担った。それぞれの国際大会で新たに適用された競技規則の運用や解釈の変更などをタイムリーに国内の審判員に共有することで、日本国内の試合でも国際的な基準を保つ事ができている。講習会事業として審判員資格更新講習会、国際大会振り返り講習会、トレーニングセッション等を実施した。また新規審判員講習会も開催し、6名が新規に審判員資格を取得。年度末の審判員数は48名となった。

・ 代表チーム事業：

男子代表チームは2023年8月の世界選手権の結果で、パリパラリンピックの自力出場権を獲得することができた。パリ大会でのメダル獲得に向けて、若手強化を目的とした10月アジアパラゲームスへの参加、2024年はタイでの国際大会を皮切りに、本番同様の対戦相手が揃ったWGP in フランス、本番を想定した対戦相手、環境適応を含めたJapanCupなど国際経験を積み上げた。中長期戦略では実質的には世界ランキングも3位に上がり、他国からマークされる状態となり目標を4年前倒しすることができた。具体的なところでは、BMI数値、ハイスピードランニング割合、総走行距離、インパクト指数、HRR値、切り返し回数といった評価データについても大会ごとに進化しており、定量評価と定性評価がリンクした形で強化が進んでいる。

その背景にはおおよそ週5日（週末の合宿1泊2日、平日トレーニング3日）のトレーニングと、大会での客観的データの取得と分析が大きな要因であると考えている。自チームの課題を見える化し、相手チームのストロングポイント、ウィークポイントの丁寧な分析から、適切な練習を積み上げを順調に進めることができた。

女子代表チームは2023世界選手権で2位となり世界ランキング1位を維持している。世界選手権での悔しい敗戦を受けて、より個の技術向上に向けた強化が進んでいる。

・ 普及事業 :

キッズトレーニング@関東は5回実施、キッズトレーニング@関西は4回で、合計77名の児童が参加した。キッズキャンプも、2024年3月にSantenブラサカキッズキャンプ2023in西日本を実施し、2024年8月にブラックロック・ブラサカキッズキャンプ2024in東日本を実施することとなった。西日本会場は京都府にて17名の児童の参加、東日本は千葉県にて23名の児童が参加した。各事業に新規参加者も見られ、キッズキャンプ・キッズトレーニング共に参加児童の人数は順調に増えている。次年度は実施地域を拡大し更に参加児童を増やし、トレーニング等の充実を図る。

・ 育成事業 :

32チーム、28チームに加えてジュニアの取り組みを行い、若年層の育成の取り組みを行った。2024パリパラリンピックでは、育成のプログラムの経験選手が7名出場し、今までの育成のプログラムの価値を証明したと感じる。

指導者養成プログラムではB級を16名C級を58名養成し、静岡県で初の指導者講習会の実施を実現することが出来た。

サポートチームでは、MBPでの講習会の実施が昨年度の役3倍となり、クラブチームの競技力の向上にも寄与できたと感じている。

<国内大会事業>

本年度においては第21回アクサ ブレイブカップ ブラインドサッカー日本選手権、第18回ロービジョンフットサル日本選手権、LIGA.i 2023、地域リーグ 2023、地域リーグ 2024 を開催した。

<国際大会事業>

本年度においてはダイセル ジャパンカップ ブラインドサッカー2024 in 大阪を24年7月に開催をした。スポーツ施設ではなく商業施設での開催で多くの方にブラインドサッカーに触れてもらった。

<ダイバーシティ事業>

体験事業の需要が多く、イベントに関しては過去最高レベルで実施をすることができた。体験型ダイバーシティ教育プログラム『スポ育』に関しても、全国規模で広がりを見せ始めている。大人向けの研修事業も順調に実施ができ、パラリンピックの開催前に認知度向上を図ることができた。

<障害福祉サービス事業>

一昨年度より、混ざり合う社会の実現に向けて、同行援護事業を本格稼働。福祉サービス業界の課題である利用者と同行援護従業者とのマッチング率の低さ解消に向けたスマホアプリを開発し、視覚障がい者全般へのサービス普及を目指している。24年7月末現在、利用登録者数46名。サービス

の担い手となる同行援護従業者の人出不足と高齢化という業界の課題解消に向けて、同行援護従業者養成研修を行っており、年間で 57 名が研修を受講。さらに、視覚障がい者が抱える悩みや課題に対する相談窓口として、おたすけ電話相談事業を継続して展開している。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

(事業費の総費用【266,143】千円)

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	受益対象者範囲	受益対象者人数	事業費(千円)
競技事業	ブラインドサッカーの強化ならびに競技実施に関わる各事業(普及育成、審判、医事)	通年	東京都、千葉県、埼玉県、茨城県、山梨県、大阪府、兵庫県を中心とした全国各地	70	全国のブラインドサッカー競技者・指導者・審判員、キッズ事業に参加する視覚障がい児	750	93,989
大会事業	ブラインドサッカー、ロービジョンフットサルの各種大会運営	通年	千葉、埼玉、東京、山梨、長野、静岡、大阪、広島、山口	30	全国のクラブチーム登録者(33 チーム)	723	112,321
ダイバーシティ事業	主として健常者(目が見える方)を対象としたブラインドサッカーの普及活動	通年	首都圏、地方主要都市が中心、その他日本全国	20	スポ育実施を希望する学校、研修・各種イベントを希望する企業およびそのサービスを受ける不特定多数の市民	32,000	43,760

障害福祉サービス事業	障害者総合支援法に基づく障害福祉サービス事業、介護人材の育成事業	通年	一都三県を中心とした全国各地	70	サービスを受ける視覚障がい者および研修受講生	46	16,072
------------	----------------------------------	----	----------------	----	------------------------	----	--------

(2) その他の事業

(事業費の総費用【 0 】千円)

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	事業費(千円)
	なし				

決 算 報 告 書

(第 9 期)

自 令和 5 年 8 月 1 日
至 令和 6 年 7 月 31 日

特定非営利活動法人日本ブラインドサッカー協会

令和5年度 活動計算書（その他事業がない場合）

自 令和5年8月1日 至 令和6年7月31日

特定非営利活動法人 日本ブラインドサッカー協会

（単位：円）

科 目	金 額	小計・合計
【A】 経常収益		
1 受取会費		180,000
正会員受取会費	180,000	
2 受取寄附金		18,961,576
受取寄附金	18,961,576	
3 受取助成金等		84,568,406
受取国庫助成金	60,654,125	
受取民間助成金	23,914,281	
4 事業収益		350,186,238
競技事業収益	1,126,407	
大会事業収益	82,663,221	
ダイバーシティ事業収益	56,472,858	
障害福祉サービス事業収益	5,698,084	
ファンドレイジング等事業収益	204,225,668	
5 その他の収益		266,944
受取利息	1,362	
受取配当金	600	
為替差益	4,742	
雑収入	260,240	
経常収益計		454,163,164
【B】 経常費用		
1 事業費		
(1) 人件費		74,267,127
給料手当	60,408,840	
賞与	3,939,037	
法定福利費	9,208,185	
福利厚生費	711,065	
(2) その他経費		190,156,663
業務委託費	64,806,710	
広告宣伝費	3,509,721	
交際費	258,502	
会議費	156,735	
旅費交通費	49,630,160	
通信運搬費	4,316,006	
謝礼金	11,661,830	
消耗品費	14,094,020	
印刷費	441,054	
水道光熱費	729,487	
諸会費	349,999	
支払手数料	406,340	
会場費	14,419,074	
保険料	681,700	
支払報酬料	675,600	
寄付金	492,606	
教育研修費	226,350	
減価償却費	5,983,946	
地代家賃	3,265,263	
賃借料	8,286,198	
租税公課	44,100	
支払大会参加費	5,721,262	
事業費計		264,423,790
2 管理費		
(1) 人件費		79,410,973
役員報酬	12,350,000	
給料手当	52,763,256	
賞与	3,577,483	
法定福利費	10,499,128	
福利厚生費	221,106	
(2) その他経費		90,133,258
売上原価	4,308,789	
業務委託費	57,512,420	
広告宣伝費	107,019	
交際費	128,882	

会議費	51,902	
旅費交通費	2,557,494	
通信運搬費	4,077,752	
謝礼金	1,349,719	
消耗品費	194,234	
印刷費	753,002	
修繕費	105,200	
水道光熱費	327,089	
諸会費	300,001	
支払手数料	1,806,141	
リース料	460,368	
会場費	27,365	
保険料	466,089	
支払報酬料	2,848,296	
寄付金	104,592	
教育研修費	537,276	
減価償却費	226,934	
地代家賃	3,559,737	
賃借料	490,132	
租税公課	7,096,133	
支払利息	736,692	
管理費計		169,544,231
経常費用計		433,968,021
当期経常増減額【A】－【B】・・・①		20,195,143
【C】経常外収益		
経常外収益計		0
【D】経常外費用		
経常外費用計		0
当期経常外増減額【C】－【D】・・・②		0
税引前当期正味財産増減額①＋②・・・③		20,195,143
法人税、住民税及び事業税・・・④		70,000
前期繰越正味財産額・・・⑤		-20,702,991
次期繰越正味財産額③－④＋⑤		-577,848

令和5年度 貸借対照表
令和6年7月31日現在

特定非営利活動法人 ブラインドサッカー協会
(単位：円)

科	目	金 額	小計・合計
【A】	資 産 の 部		
1	流動資産		216,293,661
	現金預金	166,341,680	
	売掛金	35,734,465	
	商品	1,325,736	
	貯蔵品	3,027,744	
	立替金	350,061	
	未収金	679,164	
	前払費用	3,553,508	
	前払金	5,281,303	
	流動資産合計・・・①		216,293,661
2	固定資産		34,328,910
	(1)有形固定資産		
	建物	2,109,804	
	建物付属設備	1,072,644	
	工具器具備品	19,678,828	
	構築物	11,467,634	
	(2)無形固定資産		93,687
	商標権	93,687	
	(3)投資その他の資産		6,107,375
	出資金	3,020,000	
	差入保証金	2,250,000	
	長期前払費用	837,375	
	固定資産合計・・・②		40,529,972
【A】	資 産 合 計 ①+②		256,823,633
【B-1】	負 債 の 部		
1	流動負債		191,269,481
	一年以内返済長期借入金	10,632,000	
	未払金	70,266,618	
	未払法人税等	70,000	
	未払消費税等	9,314,800	
	預り金	36,764	
	前受金	53,529,678	
	前受収益	47,419,621	
	流動負債合計・・・③		191,269,481
2	固定負債		66,132,000
	長期借入金	66,132,000	
	固定負債合計・・・④		66,132,000
	負債合計 ③+④		257,401,481
【B-2】	正 味 財 産 の 部		
	前期繰越正味財産額	-20,702,991	
	当期正味財産増減額	20,125,143	
	正 味 財 産 合 計		-577,848
【B】	負 債 及 び 正 味 財 産 合 計 【B-1】+【B-2】		256,823,633

令和5年度

計算書類の注記

事業報告用

特定非営利活動法人 日本ブラインドサッカー協会

1. 重要な会計方針

計算書類の作成は、NPO法人会計基準(2010年7月20日 2017年12月12日最終改正 NPO法人会計基準協議会)によっています。

(1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

最終仕入原価法によっています。

(2) 固定資産の減価償却の方法

・有形固定資産

法人税の規定に基づいて定率法(建物および建物付属設備については定額法)で償却をしています。

・無形固定資産

法人税法の規定に基づいて定額法で償却をしています。

(3) 外貨建取引の換算基準

外貨建て取引は、当該発生取引時の為替相場による円換算額によって記帳しています。

また、外貨建金銭債権債務については、期末時の為替相場による円換算額で評価しております。

決算時における換算によって生じた換算差額は、当期の為替差損益として処理しております。

(4) 消費税等の会計処理

消費税の会計処理は税抜経理処理によっています。

2. 事業別損益の状況

(単位:円)

科目	競技事業	大会事業	ダイバーシティ事業	障害者の総合支援法 に基づく障害福祉 サービス事業	事業部門計	管理部門	合計
I 経常収益							
1. 受取会費	0	0	0	0	0	180,000	180,000
2. 受取寄附金	150,000	0	0	0	150,000	18,811,576	18,961,576
3. 受取助成金等	20,954,000	13,018,855	0	1,000,000	34,972,855	49,595,551	84,568,406
4. 事業収益	1,126,407	82,663,221	56,472,858	2,486,912	142,749,398	207,436,840	350,186,238
5. その他収益	20	1,119	0	1,000	2,139	264,805	266,944
経常収益計	22,230,427	95,683,195	56,472,858	3,487,912	177,874,392	276,288,772	454,163,164
II 経常費用							
(1) 人件費							
役員報酬	0	0	0	0	0	12,350,000	12,350,000
給料手当	18,540,622	13,926,820	18,857,900	9,411,672	60,737,014	52,435,082	113,172,096
賞与	2,036,710	1,182,822	472,185	138,986	3,830,703	3,685,817	7,516,520
法定福利費	3,009,236	2,275,867	2,767,717	1,240,710	9,293,530	10,413,783	19,707,313
福利厚生費	699,065	0	12,000	0	711,065	221,106	932,171
人件費計	24,285,633	17,385,509	22,109,802	10,791,368	74,572,312	79,105,788	153,678,100
(2) その他経費							
売上原価	0	0	0	0	0	4,308,789	4,308,789
業務委託費	13,184,043	36,094,198	13,308,469	3,720,000	66,306,710	56,012,420	122,319,130
広告宣伝費	13,510	3,493,961	2,250	0	3,509,721	107,019	3,616,740
交際費	0	110,928	147,574	0	258,502	128,882	387,384
会議費	24,683	11,779	120,273	1,423	158,158	50,479	208,637
旅費交通費	27,546,324	18,171,632	3,679,785	230,272	49,628,013	2,559,641	52,187,654
通信運搬費	456,092	3,333,727	356,020	266,209	4,412,048	3,981,710	8,393,758
謝礼金	8,405,789	1,547,009	1,569,282	290,000	11,812,080	1,199,469	13,011,549
消耗品費	3,907,416	9,839,540	348,823	35,388	14,131,167	157,087	14,288,254
印刷費	0	27,991	413,063	0	441,054	753,002	1,194,056
修繕費	0	0	0	0	0	105,200	105,200
水道光熱費	491,836	67,292	136,287	0	695,415	361,161	1,056,576
諸会費	349,999	0	0	0	349,999	300,001	650,000
支払手数料	135,103	271,237	0	0	406,340	1,806,141	2,212,481
リース料	0	0	0	0	0	460,368	460,368
会場費	1,365,810	12,905,591	141,673	17,503	14,430,577	15,862	14,446,439
保険料	317,090	354,610	10,000	0	681,700	466,089	1,147,789
支払報酬料	60,000	615,600	0	321,038	996,638	2,527,258	3,523,896
寄付金	0	0	0	67,939	67,939	529,259	597,198

教育研修費	0	0	0	133,560	133,560	630,066	763,626
減価償却費	2,278,644	3,705,302	0	0	5,983,946	226,934	6,210,880
地代家賃	842,368	686,053	1,389,474	0	2,917,895	3,907,105	6,825,000
賃借料	4,603,149	3,663,958	19,091	0	8,286,198	490,132	8,776,330
租税公課	0	35,400	8,700	197,400	241,500	6,898,733	7,140,233
支払大会参加費	5,721,262	0	0	0	5,721,262	0	5,721,262
支払利息	0	0	0	0	0	736,692	736,692
その他経費計	69,703,118	94,935,808	21,650,764	5,280,732	191,570,422	88,719,499	280,289,921
経常費用計	93,988,751	112,321,317	43,760,566	16,072,100	266,142,734	167,825,287	433,968,021
当期経常増減額	-71,758,324	-16,638,122	12,712,292	-12,584,188	-88,268,342	108,463,485	20,195,143

3. 使途等が制約された寄附金等の内訳

使途等が制約された寄附金等の内訳は以下の通りです。

当法人の正味財産は-577,848円ですが、そのうち使途が制約された財産はありません。

(単位:円)

内容	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備考
JPC競技力向上事業	0	19,640,000	19,640,000	0	当期末使用で返還義務のある45,597,978円は、前受金として負債に計上しています。
JPC環境構築支援事業	0	8,420,000	8,420,000	0	
JSC組織基盤強化支援事業	0	25,535,125	25,535,125	0	
くじ助成助成金	0	1,845,000	1,845,000	0	
パナソニック競技団体運営支援助成金	0	22,866,426	22,866,426	0	
ゴールドウィン助成金	0	348,855	348,855	0	
千葉県障がい者スポーツ協会助成金	0	250,000	250,000	0	
東京ヘアアース強化事業座学講習会開催補助事業	0	100,000	100,000	0	
JSCスポーツ振興くじ助成金	0	1,214,000	1,214,000	0	
JSCスポーツ振興基金助成金	0	4,000,000	4,000,000	0	
ヘアアース住宅介護者養成研修事業経費補助金	0	349,000	349,000	0	
合計	0	84,568,406	84,568,406	0	

4. 固定資産の増減内訳

(単位:円)

科目	期首取得価額	取得	減少	期末取得価額	減価償却累計額	期末帳簿価額
有形固定資産						
建物	2,434,384			2,434,384	324,580	2,109,804
建物付属設備	1,901,204			1,901,204	828,560	1,072,644
工具器具備品	78,060,006			78,060,006	58,381,178	19,678,828
構築物	0	11,564,000		11,564,000	96,366	11,467,634
無形固定資産						
ソフトウェア	4,234,716			4,234,716	4,234,716	0
商標権	330,660			330,660	236,973	93,687
投資その他の資産						
出資金	3,020,000			3,020,000		3,020,000
差入保証金	2,250,000			2,250,000		2,250,000
長期前払費用	716,250	1,211,250	1,090,125	837,375		837,375
合計	92,947,220	12,775,250	1,090,125	104,632,345	64,102,373	40,529,972

5. 借入金の増減内訳

(単位:円)

科目	期首残高	当期借入	当期返済	期末残高
一年以内返済長期借入金	10,632,000	11,076,000	11,076,000	10,632,000
長期借入金	77,208,000	0	11,076,000	66,132,000
合計	87,840,000	11,076,000	22,152,000	76,764,000

6. 役員及びその近親者との取引の内容

役員及びその近親者との取引は以下の通りです。

(単位:円)

科目	計算書類に計上された金額	内、役員との取引	内、近親者及び支配法人との取引
(活動計算書)			
正会員受取会費	180,000	105,000	
ファントレーシング等事業収益	204,225,668		3,052,433
業務委託費(事業費)	64,806,710	50,000	
活動計算書計	269,212,378	155,000	3,052,433

7. その他特定非営利活動法人の資産、負債及び正味財産の増減の状況を明らかにするために必要な事項

・事業費と管理費の按分方法

各事業の経費及び事業費と管理費に共通する経費のうち、法定福利費及び水道光熱費、地代家賃については従事割合に基づき按分しています。

令和5年度 財産目録

令和6年7月31日現在

特定非営利活動法人 ブラインドサッカー協会

(単位：円)

科 目		金 額	小 計	合 計
【A】 資 産 の 部				
1	流動資産			
	現金預金			
	現金 手元現金	161,276		
	普通預金 三菱東京UFJ銀行大久保支店 5口座	11,249,332		
	普通預金 西武信用金庫北新宿支店	592		
	普通預金 三井住友銀行新宿西口支店	29,078,329		
	普通預金 PayPay銀行ビジネス営業部 2口座	7,149,473		
	普通預金 楽天銀行第一営業支店 7口座	25,442,776		
	普通預金 楽天銀行第二営業支店 8口座	79,509,786		
	普通預金 楽天銀行第三営業支店 1口座	28,247		
	普通預金 楽天銀行第四営業支店 2口座	8,530,607		
	普通預金 りそな銀行上野支店	4,223,022		
	通常貯金 ゆうちょ銀行	328,940		
	振替口座 ゆうちょ銀行	639,300		
	売掛金			
	協賛金7月分他 46件	35,734,465		
	棚卸資産			
	商品 サッカーボール等	1,325,736		
	貯蔵品 プラカマジン等	3,027,744		
	立替金			
	東京労働局 雇用保険料	350,061		
	未収金			
	PayPal Pte. Ltd(スポンサー収入)	602,982		
	その他3件	76,182		
	前払費用			
	(株)クリアソン パートナー協賛金	2,517,083		
	その他12件	1,036,425		
	前払金			
	パリパラ事前キャンプ 滞在費	2,339,635		
	その他13件	2,941,668		
	流動資産合計・・・①		216,293,661	
2	固定資産			
	(1) 有形固定資産			
	建物			
	新オフィス造作	2,109,804		
	建物付属設備			
	パーティション等	1,072,644		
	工具器具備品			
	移動式観客席 5セット	6,014,500		
	LEDビジョン、LEDフェンス 6点	706,509		
	サットフェンス 4セット他	12,641,028		
	試合用ゴール 3セット	172,938		
	製氷機	104,206		
	洗濯乾燥機 2台	39,647		
	構築物			
	人工芝	11,467,634		
	(2) 無形固定資産			
	商標権			
	ブラインドサッカー	93,687		
	(3) 投資その他の資産			
	出資金			
	(一財)IBFF	3,000,000		
	西武信用金庫	20,000		
	差入保証金			
	事務所保証金	2,250,000		
	長期前払費用			
	事務所更新料他	837,375		
	固定資産合計・・・②		40,529,972	
	【A】 資 産 合 計 ①+②			256,823,633

【B-1】 負 債 の 部				
1	流動負債			
	一年以内返済長期借入金			
	りそな銀行 上野支店	5,556,000		
	日本政策金融公庫立川支店	5,076,000		
	未払金			
	バンセイ(株)7月分他	70,266,618		
	未払法人税等			
	法人住民税6年7月期分	70,000		
	未払消費税			
	消費税6年7月期分	9,314,800		
	預り金			
	社会保険料	36,764		
	前受金			
	(独法)日本スポーツ振興センター 2024年度組織基盤強化支援事業他	53,529,678		
	前受収益			
	(株)ﾀﾞｲﾔﾙ他 次期分	47,419,621		
	流動負債合計・・・③		191,269,481	
2	固定負債			
	長期借入金			
	りそな銀行 上野支店	42,444,000		
	日本政策金融公庫 立川支店	23,688,000		
	固定負債合計・・・④		66,132,000	
【B-1】 負 債 合 計 ③+④				257,401,481
【B-2】 正 味 財 産 合 計 【A】－【B-1】				-577,848

2024 年度年間役員名簿

（前事業年度において役員であったことがある全員の氏名及び住所又は居所並びにこれからの者についての前事業年度における報酬の有無を記載した名簿）

特定非営利活動法人 日本ブラインドサッカー協会

1 確認事項（法第20条及び第21条を確認の上、チェックを入れてください。）

☒ 以下の役員には、欠格事由者が含まれません。（法第20条関係）

☒ 各役員について、親族の規定に違反していません。（法第21条関係）

2 役員一覧

	役 名	(フリガナ)		前事業年度内 の就任期間	報酬を受けた期間 (該当者のみに記入)
		氏 名			
1	理事	シオジマシロウ		2023年8月1日～	2023年8月1日～
		塩嶋 史郎		2024年7月31日	2024年7月31日
2	理事	カネコヒサコ		2023年8月1日～	
		金子 久子		2024年7月31日	
3	理事	マツザキエイゴ		2023年8月1日～	2023年8月1日～
		松崎 英吾		2024年7月31日	2024年7月31日
4	理事	アダチリョウ		2023年8月1日～	
		安達 亮		2024年7月31日	
5	理事	ホシカリョウジ		2023年8月1日～	
		星加 良司		2024年7月31日	
6	理事	ヤマザキダイスケ		2023年8月1日～	
		山崎 大祐		2024年7月31日	
7	理事	ムラマツクニコ		2023年8月1日～	
		村松 邦子		2024年7月31日	
8	理事	ニシハラシゲル		2023年8月1日～	
		西原 茂		2024年7月31日	
9	監事	イマイヤスヒロ		2023年8月1日～	
		今井 泰弘		2024年7月31日	
10	監事	モウコマサエ		2023年8月1日～	
		望戸 真砂江		2024年7月31日	

社員のうち10人以上の者の名簿

2024年7月31日現在

特定非営利活動法人 日本ブラインドサッカー協会

	氏 名	
1	塩嶋 史郎	
2	安達 亮	
3	今井 泰弘	
4	松崎 英吾	
5	望戸 真砂江	
6	金子 久子	
7	星加 良司	
8	山崎 大祐	
9	村松 邦子	
10	西原 茂	